



2025 年 9 月 12 日

ダイナミックマッププラットフォーム株式会社

(お知らせ) ダイナミックマッププラットフォーム、
大阪・関西万博 EXPO メッセで開催の「Global Startup EXPO 2025」に出展

ダイナミックマッププラットフォーム株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長 CEO: 吉村 修一、以下「当社」)は、2025 年 9 月 17 日(水)~18 日(木)に大阪・関西万博 EXPO メッセ「WASSE」で開催される「Global Startup EXPO 2025」に出展します。



Global Startup EXPO 2025(GSE 2025)は「大阪・関西万博」との連携のもと、世界中の優れたディープテックスタートアップと投資家や共創を志向する大学・研究機関、企業のほか、それらを取り巻くスタートアップ支援機関が一堂に会し、世界規模の課題解決を模索する国際カンファレンスイベントです。

当社は「人口に頼らない社会」をテーマとしたエリアにブースを構え、P2 以降に記載の事業・サービスについて説明・展示いたします。また、スタートアップピッチには当社取締役 グループ技術・生産担当の麻生 紀子が登壇します。

<当社出展概要>

■当社ブース ブース番号: E-12

■出展内容 ●以下に関する説明・展示

- ✓当社グループの提供する高精度 3 次元データ
- ✓安心・安全な自動運転の実現に寄与するデジタルインフラ「ダイナミックマップ」
- ✓高精度 3 次元点群データの閲覧サービス「3Dmapspocket®」

●スタートアップピッチへの登壇(※詳細な日時は公式サイトにてご確認ください)

スピーカー: 当社取締役 グループ技術・生産担当 麻生 紀子

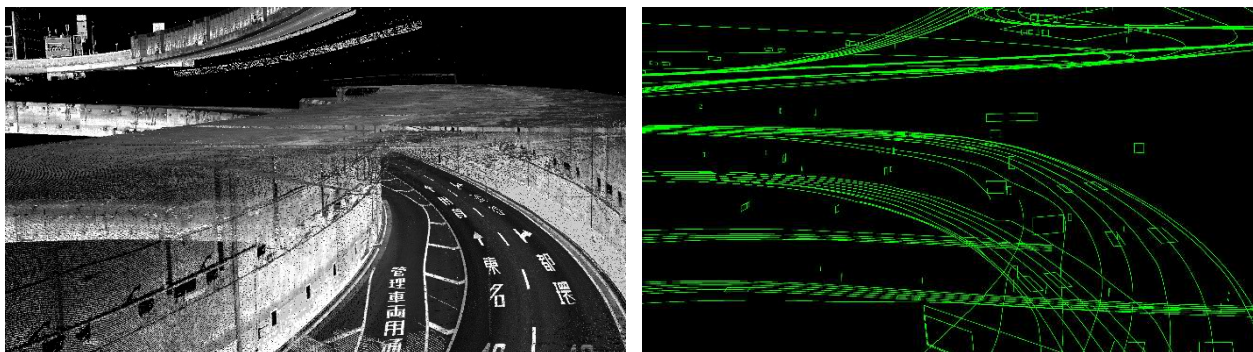
出展者一覧ページ: <https://global-startup-expo.go.jp/exhibitors/>

<当社展示内容>

■ 高精度 3 次元データ(高精度 3 次元点群データ・高精度 3 次元地図データ)

高精度 3 次元点群データとは、「モービルマッピングシステム※1」により、全国の高速道路/自動車専用道路と主要幹線道路を計測し、その膨大な計測データをひとつに繋ぎ合わせた点群データです。点の 1 つ 1 つが緯度・経度・高さの 3 次元座標情報を持っています。

高精度 3 次元地図データは、この高精度 3 次元点群データから車の自動運転に必要な実在地物※2 と仮想地物※3 の情報を抽出し、生成したものです。車の自動運転や先進運転支援システム(ADAS)をはじめ、シミュレータ環境構築、インフラ管理等、幅広い産業での利用が可能です。



(左)高精度 3 次元点群データ (右)高精度 3 次元地図データ(HD マップ)

※1 モービルマッピングシステム(MMS: Mobile Mapping System): GPS、カメラ、レーザスキャナ、IMU(Inertial Measurement Unit)などの計測機器によって道路や周辺の構造物を 3 次元計測できる車両搭載型測量システムのこと

※2 実在地物: 停止線や道路標識など現実世界に存在する目視可能な要素

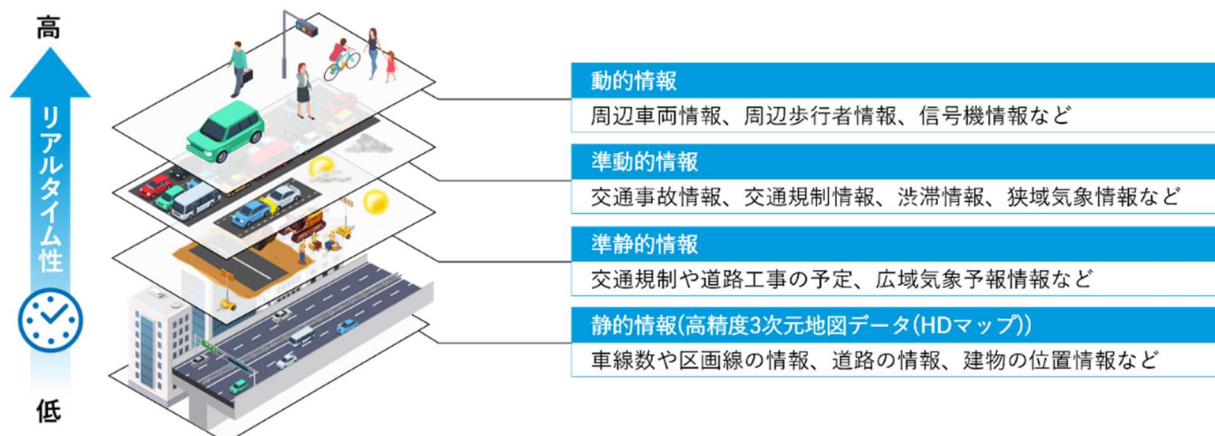
※3 仮想地物: 車線中心線など現実世界に存在しない仮定の要素

■ 安心・安全な自動運転の実現に寄与するデジタルインフラ「ダイナミックマップ」

ダイナミックマップとは、情報のリアルタイム性ごとに 4 階層に分類された情報を持つ地図データベースの概念です。当社は前述の高精度 3 次元地図データを車線情報、路面情報など高精度な位置情報を持つ“静的情報”の基盤として提供するとともに、準動的～動的なダイナミックマップ情報を収集・配信する自動運転向けデータ連携システムの構築に取り組んでいます。本システムにより道路の状況を事前に自動運転車両に配信することで、交通事故を防ぎ、安心・安全な自動運転の実現に寄与します。本システムについては、2025 年 2 月に新東名高速道路にて自動運転トラックを用いた実証実験も実施しています。

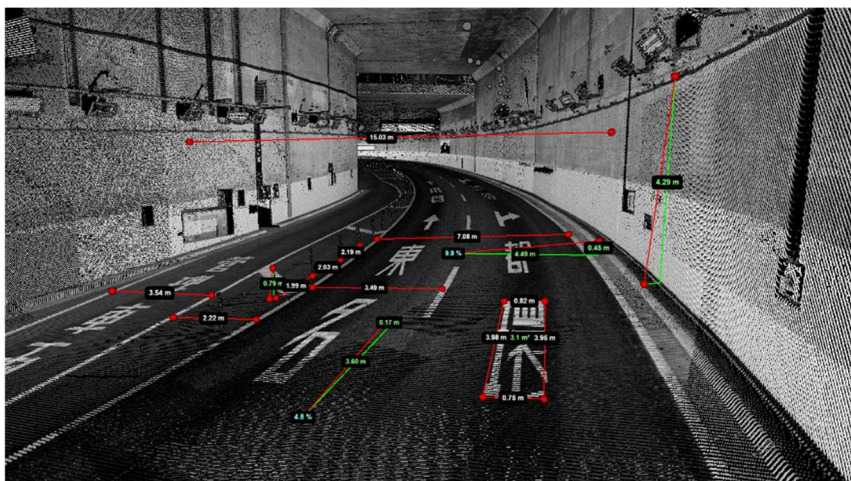
【参考】「産業 DX のためのデジタルインフラ整備事業／デジタルライフラインの先行実装に資する基盤に関する研究開発」における自動運転トラックの走行実証」

<https://www.dynamic-maps.co.jp/case/case-355/>



■ 高精度 3 次元点群データが閲覧可能なサブスクリプションサービス「3Dmapspocket®」

3Dmapspocket®は、上述の高精度 3 次元点群データを使い、道路や周辺構造物などの閲覧・計測が可能なサブスクリプションサービスです。センチメートル単位で空間情報を把握でき、現地に行かずとも Web 上で計測作業が実施できます。現在は交通事故調査やインフラ管理における業務効率化などで活用されており、省人化や効率化の実現、安心・安全な環境づくりに貢献する高精度位置情報プラットフォームとして、様々な用途での利用が可能です。



「3Dmapspocket®」画面イメージ

<「Global Startup EXPO 2025」概要>

- 会期 2025 年 9 月 17 日(水) 9:30～18:00、18 日(木) 10:00～18:00
- 会場 大阪・関西万博 EXPO メッセ「WASSE」
- 主催 経済産業省、近畿経済産業局、独立行政法人日本貿易振興機構、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

公式サイト: <https://global-startup-expo.go.jp/>

<ダイナミックマッププラットフォーム株式会社について>

当社は日本政府によるバックアップのもと、国内自動車メーカー10社等の出資により設立されました。日本をヘッドクォーターに、北米・欧州・中東・韓国に拠点を持ち、26ヶ国で事業を展開しています。現実の世界をデジタル空間に複製する高精度 3 次元データのプラットフォームとして、様々な産業分野におけるイノベーションを支えています。

設立: 2016 年 6 月

本社: 東京都渋谷区

代表者: 吉村 修一

事業内容: 自動運転・ADASをはじめ多様な産業を対象とした高精度 3 次元データの提供

URL: <https://www.dynamic-maps.co.jp/>